

# 社協だより

SAIKISHAKYO

10.1  
2022  
No.100



「詳細はこちらから」

## ちびっこ フェスティバル

遊んで学ぼう!

10月16日(日)

10時~12時30分

仲町商店街に集まれ!!

まちかど広場でオープニングイベント開催

福祉や防災について楽しく学べるコーナーや、景品を準備してお待ちしています。



## 新しい居場所を 目指して!!

直川中学校、直川地区社協、ボランティア直川協働で旧幼稚園舎の清掃活動を行いました。現在使われていない旧幼稚園舎を利用して、地域住民の交流の場にすることを目指しています。



## 新しい見守り活動!

直川地区社会福祉協議会では、7月から『見守り兼買い物支援』を横川地区をモデルとして始めました。

支援員が月に2回対象者宅を訪問し、安否確認と欲しい物調査を行います。必要なものがあれば支援員が商店に宅配依頼をし、配達してもらう事業です。

同じ地区の方が訪問すると、昔話に花が咲き自然と笑顔もあふれます。

今後は、各地区にこの活動を拡大していく予定です。

あんな頃は  
楽しかったなあ

一緒にパレー  
しよったなあ



## 弥生支部

地域で支え合う 生活支援有償ボランティア

## ちょこちょこマーチ

ちょこっと助けてをちょこっとお手伝いしてくれる。だから“ちょこちょこマーチ”

今年7月から女性中心のメンバーで、ゴミ出し、洗濯物を干したり取り込んだり、回覧板を回したりなど、弥生地区内にて日常生活をする上での困りごとを支援しています。

利用者さんからは、「ありがとうね。また、お願いします。」サポーターさんは、「緊張したけど、楽しかったわあ。」との感想。地域のふれあいの輪が広がっています。



みんなで元気になろう



## ふれあい・いきいきサロンに参加しませが？

弥生地区サロン  
めじろん元気アップ  
体操がんばっています

「今日はあちかったし、どうかだるかったけー、休もうかと思ったけど、みんなの顔を見て、話をして笑って、元気がでたわ。やっば、きてよかった」との声。サロンに来た後は、足どりも軽く、元気に帰られます。サロン支援員も参加者から元気をいただきます。



蕨野サロン

## 本匠地区に新たな自主型サロン誕生



自主型サロン「ほほえみ」のみなさん

「みんなで体操するから元気になれる」と、みなさん生き生きしています。

参加者同士で楽しみながら、みんなでどんどん元気になりましょう。

毎月 主に第4火曜日 午前10時より  
本匠西地区公民館にて開催します。

【お問い合わせ】

電話：57-6065 担当：山内・塩田

# 「緊急情報キット」を知ってほしい！

～高齢者や障がいのある方の安心・安全を守ります～

- 救急時や災害時、情報カードをもとに救急隊が医療機関の搬送先等に使用します。
- 筒の中に本人の「緊急連絡先」「かかりつけ医」等を記載した情報カードを入れます。
- 冷蔵庫のドアポケットに筒を保管します。

※保管場所を冷蔵庫としているのは、救急隊がすぐに筒を見つけ出すためです。

## 緊急情報キットの活用イメージ

救急隊到着後

①情報の確認

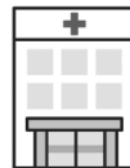


冷蔵庫  
ドアポケット



搬送先を選定

②情報をもとに搬送先を選定



【お問い合わせ】 電話：22-2150 担当：伊東 または最寄りの社協まで



# 成年後見制度とは？

認知症、知的障害、精神障害などによって、判断能力が不十分な方に対して、本人の権利や財産を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことにより、本人を法的に保護、支援する制度です。

成年後見制度には、2つの制度があります。

**任意後見制度**……将来判断能力が低下する場合に備えて、本人があらかじめ援助者（任意後見人）になる人や、援助内容を公正証書で契約しておきます。

**法定後見制度**……すでに判断能力が不十分になった後に、家庭裁判所に申立てをすることで、家庭裁判所によって援助者（成年後見人等）が選ばれます。

成年後見制度（法定後見）を利用するにはどうしたらいいの？

本人が住んでいる地域を管轄する家庭裁判所に、必要書類を揃えて、申立てをすることが必要です。申立てができる方は、本人や配偶者、4親等内の親族等です。

また、身寄りがないなどの理由で申立てをする方がいない場合は、市町村長が申立てを行う場合もあります。

佐伯市成年後見支援センターは、成年後見制度の身近な相談窓口です。  
お気軽にご相談ください。

例えばこんなとき……

- 物忘れがひどくなって、財産管理ができなくなった。
- 身寄りがないため、将来のことが心配。
- 申立ての手続き方法や、必要書類について知りたい。
- 成年後見制度について詳しく知りたい。

【お問い合わせ】

佐伯市成年後見支援センター 電話：28-7105 担当：宮崎・山路



## あんしんサポート（日常生活自立支援事業）

判断能力が不十分な認知症高齢者などが、安心した生活がおくれるように、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などのお手伝いをおこなう事業です。

具体的には……

- ・福祉のサービスを受けたいけど、どうしたらいいかわからない。
  - ・公共料金の支払いがうまくできない。
  - ・お金を計画的に使えない。
  - ・通帳や印鑑を紛失してしまって困っている。
  - ・いろいろな書類が届くけれど内容がよくわからない。
- といった悩みを抱える方々を対象としています。



【お問い合わせ】 電話：23-7450 担当：佐藤・小野

# ～被災地を応援したい方へ～

## 災害ボランティアセンター ～被災者と支援者をつなぐ～

災害ボランティアセンターとは、災害発生時の被災規模により設置され、社会福祉協議会が運営する災害時におけるボランティアセンターです。

災害ボランティアセンターでは、災害ボランティアの力を借りて、住居の片づけ、清掃などの被災者に寄り添った支援活動を行います。



### 災害ボランティア活動とは?どんな活動をするの?

大規模な自然災害が発生した際、被災した地域や住民が、1日でも早く元の生活に戻ることができるようお手伝いをするのが災害ボランティア活動です。

力仕事から心のケアまで様々な災害ボランティア活動があります。未経験の方でも、できる活動が多くあります。

### 被災地へ行く前に準備しなければならないことは?

災害が発生したら、すぐにでも被災地へ駆け付けたいという思いがあるかもしれませんが、行く前に被災地の状況を確認することが重要です。

求められるニーズは、被害や被災地によって異なりますので、社会福祉協議会のSNSやホームページで情報を必ず確認してください。

### 被災地に負担をかけない準備が大切!

被災地で災害ボランティア活動をする際には、被災地に負担をかけないようにすることが基本となります。

何の準備もせずに被災地へ行くと、かえって被災地に迷惑をかけることにもなるので、しっかり準備をすることが大切です。

#### ● 持ち物の準備・チェック

災害の種類や活動状況によって、服装や持ち物を準備しましょう。

【お問い合わせ】電話：22-2150

担当者：佐藤・矢野



### 【災害ボランティアの活動例】

がれき撤去・分別



災害ボランティアセンター運営のお手伝い



泥だし



心のケアのお手伝い



室内清掃



イベントやサロン活動のお手伝い



### 【服装や持ち物の一例】



□帽子、ヘルメット

□軍手やゴム手袋

□長袖・長ズボン

□食べ物・飲み物

□マスク

□タオル

□着替え

□常備薬、目薬 など



# 老人クラブに入りませんか!!



佐伯市老人クラブ連合会には、佐伯・上浦・本匠・宇目・直川・鶴見・米水津・蒲江に8つの支部があり、現在66のクラブがあります。

「のばそう健康寿命、担おう地域づくりを！」をモットーに、グラウンドゴルフ等のスポーツ活動や清掃等の奉仕活動、カラオケ等の趣味活動に元気に取り組んでいます。皆さんもぜひ参加しませんか？

関心をお持ちの方はお問合せください。（お住まいの地区にない場合もあります。）

【お問い合わせ】

佐伯市老人クラブ連合会電話：24-1299 担当：三原・伊東



佐伯支部グラウンドゴルフ大会



踊りの練習（佐伯支部女性部）

## 第17回 佐伯市老人クラブ大会

佐伯市老人クラブ連合会では「優良老人クラブ賞」を始め、米寿白寿を迎える会員の方々の功績を称えるため、第17回佐伯市老人クラブ大会を開催します。

- と き／11月17日(木)  
開会 10:00
- ところ／さいき城山桜ホール 大ホール
- 内 容／表彰、講演
- 講 演／『食と笑いですこやかに！』  
～口は命の入口、心の出口～
- 講 師／ボランティアグループ  
「暮らしつなぎ隊」代表  
コミュニティ食堂「志縁や」代表  
柴田 真佑氏

【お問い合わせ】  
佐伯市老人クラブ連合会  
電話：24-1299  
担当：三原・伊東



## 第9回佐伯市社会福祉大会

佐伯市の福祉意識の高揚と永年にわたり福祉の向上に尽力された方を顕彰するため第9回佐伯市社会福祉大会を開催します。

- と き／12月2日(金)  
開会 13:30
- ところ／さいき城山桜ホール 大ホール
- 内 容／表彰、講演
- 講 演／『認知症になった波平  
契約社会と成年後見制度』
- 講 師／三重県菟野町社会福祉協議会  
法人後見委員会副委員長  
渡辺 哲雄氏

### <フードドライブ>

当日の受付時に、生活困窮者への食料支援を行う「フードバンクおおいた事業」に協力して、家庭で余っている賞味期限が1ヵ月以上の食料品を募集します。

【お問い合わせ】  
佐伯市社会福祉協議会  
電話：24-2956 担当：中村・中島



## 香典返し

## 寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。  
紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚く  
お礼申し上げます。  
(受付期間：令和4年6月1日から令和4年8月15日)

(住所)	(寄付者)	(故人)
【佐伯】		
長島	古澤 鈴代様	小坂ミサ子様
長谷	穴見 文利様	穴見 久子様
長谷	岩田 壽子様	岩田富美子様
守後浦	山本 芳夫様	東 孝男様
上岡	菅原真由美様	菅原 常夫様
野岡	廣田 慎治様	廣田 止様
木立	中田さき子様	中田 周男様

(住所)	(寄付者)	(故人)
地松浦	青木 和友様	青木 サエ様
吹浦	神田 啓二様	神田 久美様
【米水津】		
小浦	山田 京子様	山田 利勝様
浦代浦	堀川 妙子様	堀川 清則様
浦代浦	永井真二郎様	永井喜美代様
宮野浦	山路 直樹様	山路トシエ様

### 一般寄付

上小倉	カラオケ メイン57様
東京都千代田区	井本 剛司様
城南	佐伯市消費生活研究会様

### 2022年7月号 お詫びと訂正

ご家族様並びに関係者各位にご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。  
7ページ 香典返し(住所)上浦津井浦  
(寄付者)本田奈津子様(故人)本田 忠文様

## お礼

7月上旬、庄司建設工業有限会社代表取締役三又庄司様から、職員駐車場の整備を行っていただきました。庄司建設工業有限会社様は、今までも地域

貢献の一環として、鶴見大島への小規模集落応援隊の派遣・海岸清掃ボランティアなどを行っている企業です。

大変使いやすくなり、職員一同、感謝しています。本当にありがとうございました。



とてもきれいに整備されています。

## 「赤い羽根共同募金運動」がスタートします!!

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。また、12月1日から12月31日まで「歳末たすけあい募金」の期間となります。

昨年も市民の皆さまのあたたかいご支援により、募金活動を実施することができました。いただいた募金は、各地域で福祉活動の向上のため使われています。今年も変わらぬご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 【お問い合わせ】

佐伯市共同募金委員会事務局  
電話：22-2150 担当：三原・矢野



## 無料 民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等、内容は問いません。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
蒲江	10/19(水)	10:00~12:00	蒲江地区公民館
佐伯	11/ 2(水)	13:30~16:00	佐伯市社会福祉センター
蒲江	12/21(水)	10:00~12:00	蒲江地区公民館

## 要予約 弁護士の法律相談

日付	時間	弁護士	会場
10/20(木)	13:30~16:00	廣瀬和弘	佐伯市社会福祉センター
11/10(木)	13:30~15:30	三井嘉雄	
11/17(木)	13:30~16:00	西山 巖	
12/15(木)	13:30~16:00	廣瀬和弘	

※弁護士費用は、社会福祉協議会が負担いたしますので、**無料**です。  
【お問い合わせ】電話：23-7450 担当 真田・山内

# 児童館運動会のお知らせ



今年も佐伯・蒲江児童館では、乳幼児親子を対象とした運動会を行います。  
子どもの成長を喜びながら楽しいひとときを過ごしませんか？

お問合せ・申込は各児童館まで！

## 【蒲江児童館】

日 時：10月19日(水)・26日(水)10時～12時  
場 所：蒲江児童館芝生広場  
申込期間：10月3日(月)～定員になり次第締切  
対 象：0歳～5歳までの乳幼児親子  
定 員：各日 10組  
内 容：親子競技、ハイハイ競争、バルーンなど  
【お問い合わせ】電話：42-1620

## 【佐伯児童館】

日 時：10月27日(木) 10時～12時  
場 所：番匠武道館  
申込期間：10月3日(月)～定員になり次第締切  
対 象：ハイハイできる0歳～5歳までの在宅保  
育の乳幼児親子  
定 員：40名  
内 容：親子競技・大玉ころがし・バルーンなど  
【お問い合わせ】電話：22-9011

※コロナ感染状況により、急遽中止となる場合もありますので、予めご了承ください。

## 地域の高齢者の特技を紹介！

～もの作りから喜びを、人生を楽しむ～

高野 清男 さん(85歳/若宮区)

退職後、『何か新しいことに挑戦したい』と竹細工へ興味を持ち、専門の学校に入校して技術を学んだ高野さん。現在は日常生活動作を意欲的に行いながら、地域で開催している教室に参加したり自宅の工房で制作を楽しんでいます。



「1本1本の竹ひごが作品になっていく楽しさと贈り物として喜ばれることがうれしいんよ」と笑顔でお話してくれました。

元気の秘訣は、自分の好きな趣味を楽しむこと、いつまでも向上心をもつことだそうです。

高野さんの前向きな姿や趣味をいきいきと楽しむ姿に元気とやる気パワーをいただきました。

高野さん、これからもお元気で素敵な作品を作ってくださいね！



## 地域文化を次世代につなぐ！

米水津浦代浦で観音堂の説明をする金崎保慶さん(75歳)。御開帳から御閉帳までのお祭りの様子をご自身の思い出を交え、子どもたちへ講話をします。

観音様の歴史をまとめた原稿をポケットに収め、「いやぁ、緊張した！」と笑顔。金崎さんもまた、先輩から聞き継いだ地域文化を次世代へ伝えるひと役を担っています。

